



学府・学校教育目標

校訓 「自ら学ぶ」

夢をもち、共に輝き、『あい』があふれる児童・生徒

◇令和4年度 学校経営目標 「つなげる・つながる」

- 1 主体的・協働的に学び合い高め合う「授業」や「学校行事」の推進（気づき、達成感、感動体験）
- 2 「チーム岩田」として協働的な取組の推進（生徒指導、SC/SSW/CSD、働き方改革）
- 3 「学府一体校」に向け、地域・保護者、子ども園・小・中学校との連携強化

志学の門

合言葉「志をもち 進んで考動する子」

学びを深める子<知>

☆脳みそに汗をかく授業

- ・教科の「見方・考え方」に基づく授業構想
- ・「めざす授業」を共有
- ・メタ認知能力を育成
- ・ICTの効果的活用(技能・モラル)
- ・個別最適化と協働的な学びの実現(個人・ペア・集団)

仲よく助け合う子<徳>

☆認め合い高め合う人間関係作り

- ・岩っ子輝き賞
- ・スピーチ集会
- ・温かで耕された学級集団
- ・縦割り活動
- ・規範意識と自浄作用
- ・多様性を尊重

心も体も健やかな子<体・心>

☆主体性と豊かな人間性

- ・一輪車(技能・向上心・粘り強さ・協力・表現力)
- ・体力アップ(各種運動)
- ・基本的な生活習慣確立(早寝早起朝ごはん・メディアコントロール)
- ・感動する心(読書、芸術)
- ・家族や地域を愛する心
- ・しなやかな心(レジリエンス)

【成果目標】

<知>

- 分からないことをそのままにしないで、進んで教師に聞いたり自分で調べたりして学習している(90%:A60%)
- 友達の話をつらつらとして聞いたり、分かってもらおうとして話したりしている(95%:A60%)

<徳>

- 「志をもち 進んで考動する子」へ育ってきている(90%:A50%)
- 自分の学級や学校は、お互いにルールを守り協力している(95%:A60%)

<体・心>

- 自分に合った目標を立て、自分から運動に取り組む(92%:A65%)
- 規則正しい生活をしている(90%:A55%)
- 住んでいる地域の歴史や自然に関心がある(85%:A55%)
- 失敗したり、うまくいかないことがあっても、気持ちを切り替えて前向きにチャレンジすることができる(新)

芽のステージ

葉のステージ

チャレンジ

樹のステージ

つぼみのステージ

花のステージ

- ◎教育活動 PDCA ◎自己選択・自己決定 ◎基本的学習習慣・学習環境
- ◎コミュニケーション力(伝える・受け止める) ◎即興力 ◎挨拶・歌声・整理整頓

「しあわせになあれ」全教職員で全児童を見守る「一人も独りにしない」

危機管理(含感染症)や人権尊重に基づく「安全・安心な学校生活」

コミュニティ・スクール…積極的な学校発信 → 地域社会とつながる学校
「大樹の会(学校運営協議会)」 「さぎさか・SDGs」 「学校支援ボランティア」

向陽学府 「主体性・たくましさ・こころざし・地域貢献・やさしさ」～寛容・自立・創造～

国「生きる力」育成 県「有徳の人」育成 市 ふるさとを愛し、未来をひらく、心豊かな磐田市民